

K.O. ||

今だから、子どもたちにも大人にも
読んでほしい小説です。

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O. ||

コロナと過ごしたこの数年。
できなかったこと、だからこそできたこと。
様々思い起こされます。

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O. ||

コロナ禍で高校生活のさまざまが規制された
中での天文部の格闘。
コロナがなければかけなかった小説。

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O. ||

2020年、コロナ禍で部活動がままならない
全国の中高生たちのつながりを描いています。
同じ経験をした10代ならではの感想を聞きたい。

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O. ||

天体に興味がなくとも楽しめる作品です。
この本で描かれたコロナ禍における登場人物
それぞれの葛藤は、どれか自分たちと重なるのでは
ないかと思います。

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O. ||

「うちの天文部と一緒にスターキャッチコンテストをやってみませんが」
そんな誘いで集まった千葉、東京、長崎の生徒たちが、
オンラインで繋がって、自作の望遠鏡で制限時間内に
どれだけ多くの星を捉えられるかを競争する。なんとワグワグすることが！

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O. ||

コロナ禍であらゆる活動が制限された2020年。
茨城・東京・長崎の五島列島にいる中学・高校生達は自作の望遠鏡で
星を見付ける活動をきっかけにしてオンライン会議で交流を深めていく。
思春期のモヤモヤした心情が上手く表現されている。
コロナ禍でもこんなに楽しいプロジェクトができた彼らに脱帽する。

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O. ||

コロナ禍で、いろいろな行事やイベント、コンクールや試合が無くなった
あの頃。悔しくて腹立たしくて、それでも何とか何かを掴もうと奮闘する
高校生たちの姿が、コロナ禍が過ぎた今でもなお、鮮烈に刻まれる物語です。
彼らの繋がりが次第に広がっていく辺りは、まさに胸熱でした。
コロナという病気が風化した後でも、読者を惹きつける物語だと思います。

おすすめpoint

KO本大賞
2023

第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA